

## フランス映画 *Respire* のご紹介

---

長いバカンスも終わり、フランスでの新学期 *La rentrée* がついに始まりました。

特に子供にとっては新しい学校生活の始まりにあたります。  
どんな子がクラスにいるのかな、新しい友達はあるのかな、  
そんな期待と不安が入り混じった気持ちを抱えて登校していることでしょう。

## 新学期をむかえる緊張感を描いた映画

---

特に**高校生の女の子**となればなかなか友人同士の関係も簡単ではないと思いますが、  
その極限の状態を描いた映画 *Respire* を今回はご紹介します。

過呼吸、耳鳴り、笑い声.....それら全てが入り混じり、思春期の女の子が直面するであろう  
友人関係の問題をリアルに描いた作品です。

カテゴリー的にはほとんど**スリラー**といってもいいくらいではないでしょうか。



## あらすじ

---

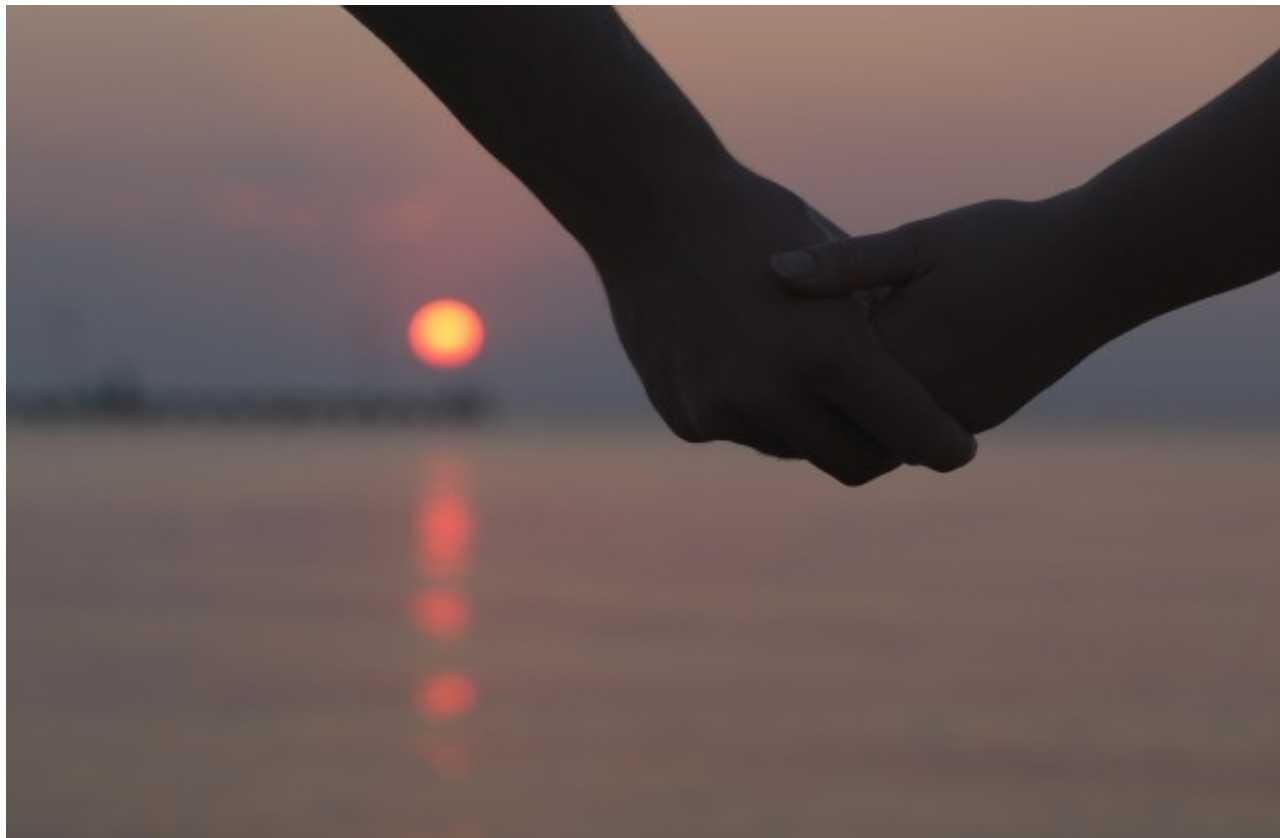
シャーリー(Joséphine Japy)は17歳のどこにでもいるような高校生。性格はどちらかというとおとなしい方です。

学期の途中、突然転校してきた**サラ** (Lou de Laâge)は美人で気が強く、とても目立つ存在。シャーリーとは正反対の性格ですが二人はとても仲良くなり、またサラは自然にクラスに溶け込んでいきました。

サラが叔母と二人で暮らしていることを知り、シャーリーは夏のバカンスに彼女を誘います。しかし、シャーリーがサラを「クラスの友達の一人です」と他の人に紹介したことをきっかけに二人の関係は少しずつ崩れていき、サラはシャーリーに辛くあたるようになります。

その後何もなかったかのように新学期が始まったかと思いきや、サラの行動はエスカレートし他のクラスメイトの前でからかったりといじめが毎日続いていました。そしてついにシャーリーは体育のジョギング中に過呼吸を起こして倒れてしまいます。

また実はサラがアルコール中毒の母親と暮らしていることをシャーリーが知ってしまったため、二人の関係はさらに悪化。シャーリーはサラからのいじめに耐えられなくなり、たまたま二人で家にいる機会を利用しある行動に出ます。



[公式予告編はこちらのサイトからご覧いただけます](#)

## 見どころ

---

タイトルが示す通り、Respire（呼吸をする）が重要なテーマになっています。

主人公の**呼吸の音**を共有することで緊張感が伝わってきて、まるで自分が当事者のようにストレスを感じてしまうかもしれません。映画館を出てもなお、シャーリーが私の近くで息を切らしているような気がしました。

サラのようにDominant（支配的な）の性格の人は一定数存在し、コントロールがしやすい人を見つけては不均等な関係を築こうとする、というのはフランスで何度か見たことがあります。やはり一番の対処法はその関係が間違っているということに気づき、また認めること

にあるのではないのでしょうか。

この映画の中ではシャーリーの昔からの友達が"Je te reconnais plus."と言ってくれた時がそのチャンスだったのですが.....。

彼女が最後の行動に出る前に「大丈夫、ゆっくり**深呼吸して**」と言って抱きしめてあげることができたなら、そんなことを思ってしまう。

ちなみにこの映画には原作小説があり、著者が17歳の時に書いたものだそうです。



執筆者 Shoko

オンラインフランス語学校  
**ENSEMBLE EN FRANÇAIS**  
アンサンブルアンフランセ

オンラインフランス語学校アンサンブルアンフランセは、プロの講師によるマンツーマンのスカイプレッスンが1回1500円～受講できます。いつでもどこでも手軽に受講できる利便性と生徒一人一人にカスタマイズされた質の高いレッスンが好評です。

